

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」せんげん台校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別療育に必要な半個室スペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令等に遵守し配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			個別療育を行う事業所としては適切な配置となっています。教室が 2 階にありバリアフリー化は難しいため、階段の利用には注意を促していく
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日頃から運営会議、朝終礼、モニタリングを通して行えています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表では把握できないが、支援後等のフィードバックで行うことが出来ています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ブログを通して公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後必要に応じて検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		法人内の研修、外部研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			法令等に則りアセスメントを行い個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化してアセスメントを実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			モニタリング会議・支援ミーティング等で活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			目標に対しての進捗状況や保護者の意向・利用者の特性・支援時の状況を考慮し活動を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用者の生活リズムに合わせた活動や課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別療育が基本であるが、イベントとして小集団活動を実施。（現在はコロナの影響で自粛）
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼及び支援ミーティングを行い状況確認し支援にあたっています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			朝礼及び支援ミーティングで、支援の振り返りや留意点を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録の作成を徹底しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月毎及び必要に応じて適時行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			アセスメント、モニタリングを行い目標を設定し個別支援計画を策定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			相談支援事業所を利用している利用者が少ないが、開催時には指導員及び児発管が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有・連携を希望されている児童は少ないが、要望があった場合には、丁寧に対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		保護者からの要望があれば適切に対応致します。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者からの要望があれば適切に対応致します。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談支援事業所を介して行う場合と、保護者からの要望があった場合には、丁寧に対応しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			コロナ禍において web 配信されている研修を積極的に受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別療育の為、交流は行っておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加してまいります。
連携	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育後のフィードバック及び電話や利用日以外の時間に来所頂く等、共通理解を図っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			PTO は行ってないが、必要な保護者にはフィードバック時等に行っています。（法人内の情報提供等あり）
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時の重要事項説明の際に、丁寧に行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談を受けた際には支援時以外の時間であっても必要な助言と支援を行っています。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	希望されている保護者もいる為、今後検討していきたい。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			利用契約時に、相談や苦情を受け付けていることを伝え、あった場合は迅速かつ適切に対応し経過を記録しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや掲示物にて活動概要や行事予定を発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			法令等に則り適切に管理しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者の特性に配慮した情報伝達を行っています。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個別療育の為、行っておりません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルに基づき対応。保護者には、契約時に警報発令、地震等発生時の対応について周知しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防・防災計画の作成を行っています。随時、訓練等を行って参ります。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修時間が取れない為簡素化。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要性がある場合には適切に対応してまいります。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	飲食の提供は行っていないが、把握しています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例があった時には適切に対応し、報告書等で記録、情報共有し再発防止に努めています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」せんげん台校 保護者等数（児童数）40： 回収数： 33 割合： 82%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	5	2	職員の人数が足りていない。専門的な資格等の説明があると要望など伝えやすい。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	11	9	設備内に特に気になるところはないが、入り口が狭く、階段も曲がっているので安全であるという点では気になる。安全にご利用して頂けるよう常に声掛けや張り紙等で注意を呼び掛けしてまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	31	2	0	計画表に反映されている。分かりやすい。今後も、さらに満足して頂けるようなサービス提供に努めます。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	25	6	0	認知性プログラムのプリントはよく持ち帰っている。満足して頂けるよう、引き続き療育の
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	13	15	個別対応なので仕方がない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	1	0	初回に説明があった。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	3	1	帰宅後の様子で問い合わせることがある。メモで良いので連絡を頂きたい
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	7	5	育児の助言をしてもらいたい。 尋ねることで要望は検討してもらえる点は良いと思う。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	11	19	似たレベルのお子さんの保護者や先輩保護者からこれからの話を聞けたらありがたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	12	0	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	4	1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	8	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	31	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	1	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	10	3	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	9	1	支援内容により難しさを感じる時には苦手と言うが、理解できた時には、楽しいからすぐに行きたがる。個別対応なので自分の話を聞いてもらえる状況に安心している。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32	1	0	時間を増やしたくても混んでいて難しい。駐車場も少ない。庄和地区にも作ってもらいたい。決め細かいサポートして頂き感謝しています。これからもお世話になりたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。